

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ブラジル株式マザーファンドの受益証券
	ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）ならびにブラジルの企業のDR（預託証券）
マザーファンドの運用方法	<p>①主としてブラジルの株式（※）に投資し、中長期的にベンチマーク（ボブスパ指数（円換算））を上回る投資成果をめざして運用を行ないます。</p> <p>②経済情勢や業界動向等の分析を行なうとともに、個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等を総合的に勘案してポートフォリオを構築します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。</p> <p>④株式の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。</p> <p>⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。 ※株式…DR（預託証券）を含みます。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、収益分配前の基準価額が10,000円（1万口当り）を上回る場合に、当該超過額の範囲内で委託会社の判断により分配を行ないます。ただし、基準価額の動向等によっては、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

## ダイワ・ブラジル株式ファンド

### 運用報告書（全体版）

第34期（決算日 2016年9月20日）

第35期（決算日 2016年12月20日）

#### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・ブラジル株式ファンド」は、このたび、第35期の決算を行ないました。

ここに、第34期・第35期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3099>

最近10期の運用実績

決算期	基準価額			ボベスパ指数 (円換算)		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	円	税込み 分配金 円	期中 騰落率 %	(ベンチマーク)	期中 騰落率 %			
26期末(2014年9月22日)	6,141	0	5.1	7,648	5.1	97.0	—	5,173
27期末(2014年12月22日)	5,230	0	△ 14.8	6,411	△ 16.2	97.5	—	4,262
28期末(2015年3月20日)	4,453	0	△ 14.9	5,373	△ 16.2	95.4	—	3,667
29期末(2015年6月22日)	4,987	0	12.0	6,124	14.0	96.4	—	4,130
30期末(2015年9月24日)	3,202	0	△ 35.8	3,750	△ 38.8	95.3	—	2,679
31期末(2015年12月21日)	3,224	0	0.7	3,843	2.5	96.9	—	2,626
32期末(2016年3月22日)	3,738	0	15.9	4,552	18.5	96.9	—	3,031
33期末(2016年6月20日)	3,601	0	△ 3.7	4,366	△ 4.1	97.5	—	2,831
34期末(2016年9月20日)	4,198	0	16.6	5,136	17.6	96.7	—	3,178
35期末(2016年12月20日)	4,582	0	9.1	5,712	11.2	97.2	—	3,326

(注1) ボベスパ指数(円換算)は、ボベスパ指数(配当込み、ブラジル・リアルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

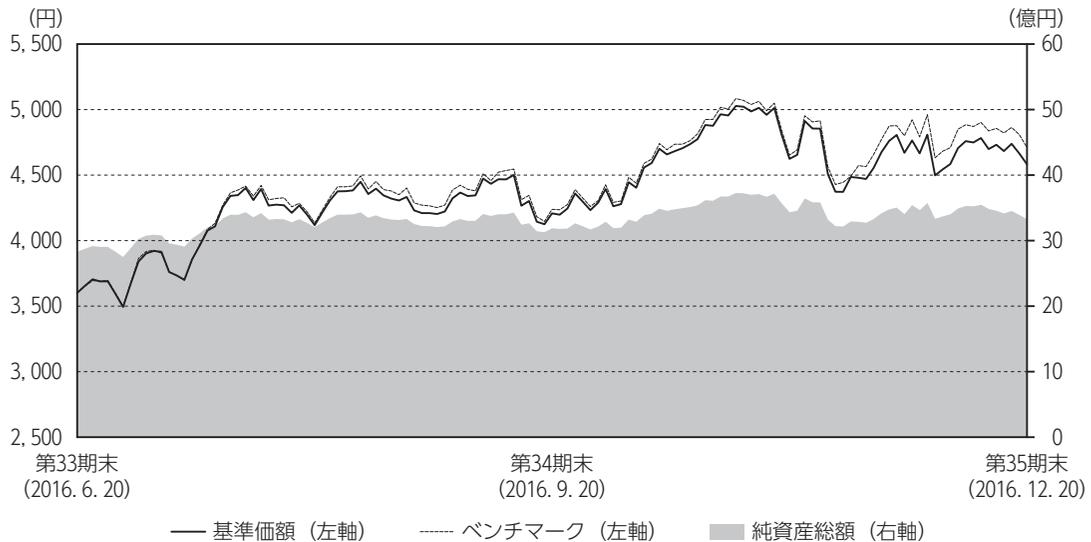
(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

## 《運用経過》

### 基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、第33期末の基準価額をもとに指数化したものです。

\* ベンチマークは、ポペスパ指数 (円換算) です。

### ■ 基準価額・騰落率

第34期首：3,601円

第35期末：4,582円

騰落率：27.2%

### ■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。テメル新大統領の政権運営能力への期待、ブラジル景気への回復期待、ブラジルの金利低下観測などを受けて、ブラジル株式は大きく上昇しました。また、堅調な原油価格や政権交代への期待などから、為替相場でブラジル・リアルが円に対して上昇したことも、基準価額のプラス要因となりました。

ダイワ・ブラジル株式ファンド

	年 月 日	基 準 価 額		ボベスパ指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		騰 落 率	騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
第34期	(期首)2016年6月20日	円 3,601	% —	4,366	% —	% 97.5	% —
	6月末	3,840	6.6	4,685	7.3	97.4	—
	7月末	4,212	17.0	5,163	18.2	97.5	—
	8月末	4,367	21.3	5,363	22.8	97.2	—
	(期末)2016年9月20日	4,198	16.6	5,136	17.6	96.7	—
第35期	(期首)2016年9月20日	4,198	—	5,136	—	96.7	—
	9月末	4,262	1.5	5,203	1.3	97.3	—
	10月末	4,960	18.2	6,053	17.9	97.4	—
	11月末	4,666	11.1	5,809	13.1	95.9	—
	(期末)2016年12月20日	4,582	9.1	5,712	11.2	97.2	—

(注) 騰落率は期首比。

**投資環境について****○ブラジル株式市況**

ブラジル株式市況は、第34期首から、米国の利上げが先送りされるとの期待や英国のEU（欧州連合）離脱派が多数を占めた国民投票後の市場混乱の影響は限定的との見方に加えて、ルセフ大統領の職務停止に伴い大統領代行に就任したテメル氏の政権運営能力への期待から、堅調な推移となりました。また、ブラジルの景気見通しが改善したことも上昇要因となりました。その後、ルセフ大統領が弾劾裁判で罷免されるとの見方が広がると一段高となりました。現地2016年8月末にテメル大統領が正式に就任した後から9月半ばにかけては、財政再建策に進展がなかったことから上昇幅を縮小しましたが、10月に入ると、テメル政権が歳出削減や社会保障の見直しなどの財政再建策を着実に推進させていることやブラジル中央銀行による利下げ期待などを受けて、上昇基調に戻りました。11月以降は、米国の大統領選挙でトランプ氏が勝利したことを受けて米国の金利が上昇し、新興国から米国への資金移動の流れから上昇幅を縮小させましたが、第34期首比では大幅に上昇しました。

**○為替相場**

ブラジル・レアルは上昇しました。原油価格が堅調に推移したことや、株式市況の上昇を受けてリスク回避姿勢が和らいだこと、ルセフ大統領に対する弾劾手続きが進展して政権交代への期待が高まったこと、ブラジル景気の見通しが改善したことなどがレアルの上昇要因になりました。2016年11月に入り、米国大統領選でトランプ氏が勝利したことを受けて新興国通貨に対する売り圧力が強まり、上昇幅を縮小させる場面もありましたが、堅調な推移のまま第35期末を迎えました。

**前作成期間末における「今後の運用方針」****○当ファンド**

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、基本的に株式組入比率を高位とする方針です。

**○ダイワ・ブラジル株式マザーファンド**

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

## ポートフォリオについて

### ○当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、株式組入比率をおおむね95%程度以上としました。

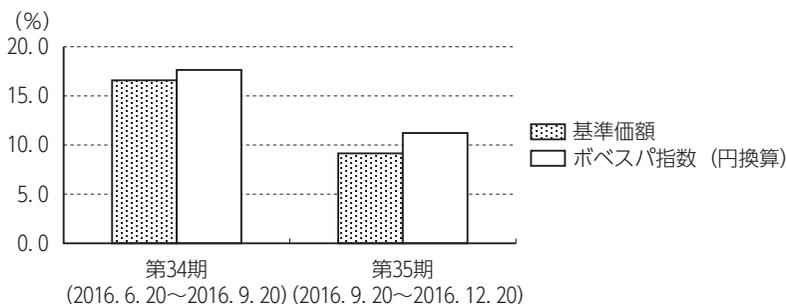
### ○ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

当作成期間は、株式組入比率を96～98%程度とし、成長性、株価バリュエーション等の分析に基づき、ポートフォリオを構築しました。個別銘柄では、鉄鋼価格の上昇から恩恵を受けるとの見方から GERDAU SA（素材）を組み入れた一方、業績の伸びに不透明感が台頭した AMBEV SA（生活必需品）を一部売却しました。

## ベンチマークとの差異について

当作成期間のベンチマーク（ボベスパ指数（円換算））の騰落率は30.8%の上昇となりました。一方、当ファンドの騰落率は27.2%の上昇となりました。素材セクターのアンダーウエートがマイナス要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



## 分配金について

第34期および第35期は、分配方針通り、基準価額の水準を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第34期	第35期
		2016年6月21日 ～2016年9月20日	2016年9月21日 ～2016年12月20日
当期分配金（税込み）	(円)	—	—
対基準価額比率	(%)	—	—
当期の収益	(円)	—	—
当期の収益以外	(円)	—	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,165	1,188

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 《今後の運用方針》

### ○当ファンド

「ダイワ・ブラジル株式マザーファンド」の受益証券を通じ、基本的に株式組入比率を高位とする方針です。

### ○ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第34期～第35期		項 目 の 概 要
	(2016. 6. 21～2016. 12. 20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	40円	0.904%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>期中の平均基準価額は4,409円です。</b>
(投信会社)	(19)	(0.431)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(19)	(0.431)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0.043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	4	0.087	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(4)	(0.087)	
有価証券取引税	0	0.002	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.002)	
その他費用	5	0.104	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.078)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(1)	(0.023)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	48	1.098	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年6月21日から2016年12月20日まで)

決算期	第34期～第35期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	281,183	141,000	901,138	437,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2016年6月21日から2016年12月20日まで)

項目	第34期～第35期
	ダイワ・ブラジル株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,571,402千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,259,980千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.60

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間(第34期～第35期)中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第33期末		第35期末	
	□数	□数	□数	評価額
	千口	千口	千口	千円
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	7,228,333	6,608,378	3,320,710	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年12月20日現在

項目	第35期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド	3,320,710	98.8
コール・ローン等、その他	39,396	1.2
投資信託財産総額	3,360,107	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=117.18円、1ブラジル・レアル=34.78円です。

(注3) ダイワ・ブラジル株式マザーファンドにおいて、第35期末における外貨建純資産(4,336,827千円)の投資信託財産総額(4,375,926千円)に対する比率は、99.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年9月20日)、(2016年12月20日)現在

項目	第34期末	第35期末
(A) 資産	3,199,852,422円	3,360,107,045円
コール・ローン等	22,835,417	25,396,993
ダイワ・ブラジル株式マザーファンド(評価額)	3,173,017,005	3,320,710,052
未収入金	4,000,000	14,000,000
(B) 負債	21,261,541	33,291,246
未払解約金	6,471,492	17,650,605
未払信託報酬	14,746,210	15,550,566
その他未払費用	43,839	90,075
(C) 純資産総額(A-B)	3,178,590,881	3,326,815,799
元本	7,571,686,517	7,261,008,566
次期繰越損益金	△4,393,095,636	△3,934,192,767
(D) 受益権総口数	7,571,686,517口	7,261,008,566口
1万口当り基準価額(C/D)	4,198円	4,582円

\*第33期末における元本額は7,862,893,272円、当作成期間(第34期～第35期)中における追加設定元本額は757,093,246円、同解約元本額は1,358,977,952円です。

\*第35期末の計算口数当りの純資産額は4,582円です。

\*第35期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,934,192,767円です。

■損益の状況

第34期 自2016年6月21日 至2016年9月20日  
 第35期 自2016年9月21日 至2016年12月20日

項 目	第34期	第35期
(A) 配当等収益	△ 1,885円	△ 2,220円
受取利息	58	98
支払利息	△ 1,943	△ 2,318
(B) 有価証券売買損益	451,071,517	270,266,967
売買益	486,746,199	303,626,827
売買損	△ 35,674,682	△ 33,359,860
(C) 信託報酬等	△ 14,790,050	△ 15,596,802
(D) 当期損益金 (A+B+C)	436,279,582	254,667,945
(E) 前期繰越損益金	△1,819,552,623	△1,245,123,504
(F) 追加信託差損益金	△3,009,822,595	△2,943,737,208
(配当等相当額)	( 536,416,291)	( 535,184,877)
(売買損益相当額)	(△3,546,238,886)	(△3,478,922,085)
(G) 合計 (D+E+F)	△4,393,095,636	△3,934,192,767
次期繰越損益金 (G)	△4,393,095,636	△3,934,192,767
追加信託差損益金	△3,009,822,595	△2,943,737,208
(配当等相当額)	( 536,416,291)	( 535,184,877)
(売買損益相当額)	(△3,546,238,886)	(△3,478,922,085)
分配準備積立金	345,868,617	328,137,375
繰越損益金	△1,729,141,658	△1,318,592,934

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程 (総額)」の表をご参照ください。
- (注4) 投資信託財産 (親投資信託) の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用: 9,316,078円 (未監査)

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第34期	第35期
(a) 経費控除後の配当等収益	17,470,577円	16,811,178円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0
(c) 収益調整金	536,416,291	535,184,877
(d) 分配準備積立金	328,398,040	311,326,197
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	882,284,908	863,322,252
(f) 分配金	0	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	882,284,908	863,322,252
(h) 受益権総口数	7,571,686,517口	7,261,008,566口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA (ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

# ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

## 運用報告書 第18期 (決算日 2016年12月20日)

(計算期間 2016年6月21日～2016年12月20日)

ダイワ・ブラジル株式マザーファンドの第18期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）ならびにブラジルの企業のDR（預託証券）
運用方法	①主としてブラジルの株式（※）に投資し、中長期的にベンチマーク（ボブスパ指数（円換算））を上回る投資成果をめざして運用を行ないます。 ②経済情勢や業界動向等の分析を行なうとともに、個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等を総合的に勘案してポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。 ④株式の組入比率は、通常の状態 で信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。 ※株式…DR（預託証券）を含みます。
株式組入制限	無制限

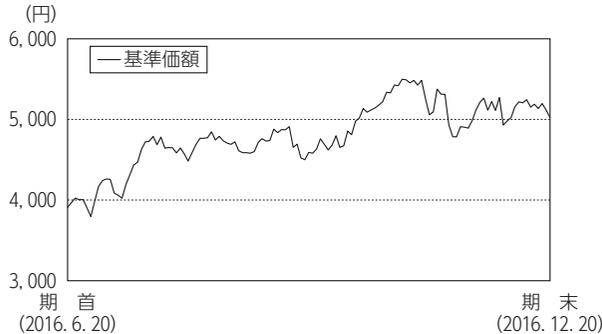
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準価額		ボベスパ指数 (円換算)		株 組入比率	株 式 先物比率
	円	騰落率 %	(ベンチマーク)	騰落率 %		
(期首) 2016年 6月20日	3,910	—	4,217	—	97.6	—
6月末	4,172	6.7	4,525	7.3	97.6	—
7月末	4,584	17.2	4,987	18.2	97.7	—
8月末	4,761	21.8	5,181	22.8	97.4	—
9月末	4,653	19.0	5,026	19.2	97.4	—
10月末	5,425	38.7	5,847	38.6	97.6	—
11月末	5,112	30.7	5,611	33.0	96.1	—
(期末) 2016年 12月20日	5,025	28.5	5,518	30.8	97.3	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) ボベスパ指数(円換算)は、ボベスパ指数(配当込み、ブラジル・リアルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：3,910円 期末：5,025円 騰落率：28.5%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。テメル新大統領の政権運営能力への期待、ブラジル景気への回復期待、ブラジルの金利低下観測などを受けて、ブラジル株式は大きく上昇しました。また、堅調な原油価格や政権交代への期待などから、為替相場がブラジル・リアルが円に対して上昇したことも、基準価額のプラス要因となりました。

◆投資環境について

○ブラジル株式市況

ブラジル株式市況は、期首から、米国の利上げが先送りされるとの期待や英国のEU(欧州連合)離脱派が多数を占めた国民投票後の市場混乱の影響は限定的との見方に加えて、ルセフ大統領の職務停止に伴い大統領代行に就任したテメル氏の政権運営能力への期待から、堅調な推移となりました。また、ブラジルの景気見通しが改善したことも上昇要因となりました。その後、ルセフ大統領が弾劾裁判で罷免されるとの見方が広がると一段高となりました。現地2016年8月末にテメル大統領が正式に就任した後から9月半ばにかけては、財政再建策に進展がなかったことから上昇幅を縮小しましたが、10月に入ると、テメル政権が歳出削減や社会保障の見直しなどの財政再建策を着実に推進させていることやブラジル中央銀行による利下げ期待などを受けて、上昇基調に戻りました。11月以降は、米国の大統領選挙でトランプ氏が勝利したことを受けて米国の金利が上昇し、新興国から米国への資金移動の流れから上昇幅を縮小させましたが、期首比では大幅に上昇しました。

○為替相場

ブラジル・リアルは上昇しました。原油価格が堅調に推移したことや、株式市況の上昇を受けてリスク回避姿勢が和らいだこと、ルセフ大統領に対する弾劾手続きが進展して政権交代への期待が高まったこと、ブラジル景気の見通しが改善したことなどがレアルの上昇要因になりました。2016年11月に入り、米国大統領選でトランプ氏が勝利したことを受けて新興国通貨に対する売り圧力が強まり、上昇幅を縮小させる場面もありましたが、堅調な推移のまま期末を迎えました。

◆前期における「今後の運用方針」

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント(アメリカ)リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント(アメリカ)リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント(ブラジル)の助言を受けます。

◆ポートフォリオについて

当期は、株式組入比率を96～98%程度とし、成長性、株価バリュエーション等の分析に基づき、ポートフォリオを構築しました。個別銘柄では、鉄鋼価格の上昇から恩恵を受けるとの見方から GERDAU SA(素材)を組み入れた一方、業績の伸びに不透明感が台頭した AMBEV SA(生活必需品)を一部売却しました。

◆ベンチマークとの差異について

ベンチマーク(ボベスパ指数(円換算))の騰落率は30.8%の上昇となりました。一方、当ファンドの騰落率は28.5%の上昇となりました。素材セクターのアンダーウエートがマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント(アメリカ)リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。なお、ダイワ・アセット・マネジメント(アメリカ)リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント(ブラジル)の助言を受けます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	4円 ( 4)
有価証券取引税 (株式)	0 ( 0)
その他費用 (保管費用) (その他)	5 ( 4) ( 1)
合 計	9

(注 1) 期中の費用 (消費税のかかるものは消費税を含む) は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

株 式

(2016年 6月21日から2016年12月20日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 7,070 ( 571.29)	千アメリカ・ドル 3,208 ( 一)	百株 8,565	千アメリカ・ドル 6,801
	ブラジル	百株 18,247 ( 355.35)	千ブラジル・レアル 22,107 (△ 5)	百株 11,618.47	千ブラジル・レアル 24,292

(注 1) 金額は受渡し代金。  
(注 2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。  
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

株 式

(2016年 6月21日から2016年12月20日まで)

銘 柄	当 期			売 付			
	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
GERDAU SA -SPON ADR (ブラジル)	千株 260	千円 109,422	円 420	AMBEV SA-ADR (ブラジル)	千株 298	千円 176,983	円 593
PETROLEO BRASIL-SP PREF ADR (ブラジル)	118	107,451	910	ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR (ブラジル)	129.9	147,781	1,137
BANCO DO BRASIL S. A. (ブラジル)	130	106,610	820	CPFL ENERGIA SA (ブラジル)	134.447	100,358	746
JBS SA (ブラジル)	238	73,403	308	BANCO BRADESCO-ADR (ブラジル)	101.5	94,171	927
LOJAS AMERICANAS SA-PREF (ブラジル)	107	62,537	584	CETIP SA-MERCADOS ORGANIZADO (ブラジル)	56.5	76,952	1,361
LIGHT SA (ブラジル)	114	54,403	477	CIELO SA (ブラジル)	66	68,721	1,041
EZ TEC EMPREENDIMENTOS E PAR (ブラジル)	102	52,785	517	BB SEGURIDADE PARTICIPACOES (ブラジル)	63	61,560	977
LOJAS RENNER S. A. (ブラジル)	61	47,327	775	BM&FBOVESPA SA (ブラジル)	86	48,050	558
RAIA DROGASIL SA (ブラジル)	24	46,791	1,949	CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR (ブラジル)	50	46,868	937
CIA ENERGETICA DE-SPON ADR (ブラジル)	152	45,814	301	LOJAS AMERICANAS SA-PREF (ブラジル)	74	45,352	612

(注 1) 金額は受渡し代金。  
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

外国株式

銘 柄	期 首		当 期		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円			
(アメリカ)							
ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR	6,261.94	5,534.23	5,047	591,432	金融		
GERDAU SA -SPON ADR	—	2,600	806	94,447	素材		
BRF SA-ADR	1,228	1,080	1,492	174,898	生活必需品		
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR	500	—	—	—	公益事業		
BANCO BRADESCO-ADR	4,827.34	3,812.34	3,000	351,576	金融		
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR	1,340	1,160	1,146	134,297	エネルギー		
AMBEV SA-ADR	5,880	2,900	1,403	164,473	生活必需品		
TELEFONICA BRASIL-ADR	559.8	524.8	665	78,038	電気通信サービス		
PETROLEO BRASIL-SP PREF ADR	3,262	3,980	3,363	394,088	エネルギー		
CIA ENERGETICA DE-SPON ADR	—	1,360	295	34,582	公益事業		

ダイワ・ブラジル株式マザーファンド

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
VALE SA-SP PREF ADR	2,740	2,960	2,000	234,472	素材	
VALE SA-SP ADR	350	290	223	26,234	素材	
EMBRAER SA-SPON ADR	145	—	—	—	資本財・サービス	
CIA SIDERURGICA NAACL-SP ADR	—	830	244	28,594	素材	
FIBRIA CELULOSE SA-SPON ADR	720	140	132	15,519	素材	
CIA PARANAENSE ENER-SP ADR P	260	—	—	—	公益事業	
ULTRAPAR PARTICIPAC-SPON ADR	391	343	668	78,295	エネルギー	
CIA BRASILEIRA DE DIS-SP PRF	255	282	441	51,682	生活必需品	
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額	28,720.08	27,796.37	20,930	2,452,632	
	銘柄数 < 比率 >	15銘柄	15銘柄		<56.3%>	
(ブラジル)		百株	百株	千ブラジル・リアル	千円	
ENERGISA SA-UNITS	—	447	794	27,626	公益事業	
USINAS SIDER MINAS GER-PF A	—	5,300	2,056	71,521	素材	
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR	4,975.89	4,945.89	3,897	135,550	金融	
BRADESPAR SA -PREF	750	550	796	27,717	素材	
BANCO DO BRASIL S. A.	—	1,300	3,357	116,787	金融	
COSAN SA INDUSTRIA COMERCIO	485	200	723	25,145	エネルギー	
CCR SA	2,030	2,140	3,096	107,699	資本財・サービス	
NATURA COSMETICOS SA	190	—	—	—	生活必需品	
LIGHT SA	—	1,140	1,881	65,421	公益事業	
CYRELA BRAZIL REALTY SA EMP	—	460	448	15,582	一般消費財・サービス	
CIA ENERGETICA DE SP-PREF B	—	750	967	33,649	公益事業	
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF	160	—	—	—	公益事業	
CPFL ENERGIA SA	1,264.47	—	—	—	公益事業	
LOJAS RENNEN S. A.	1,390	1,775	4,004	139,273	一般消費財・サービス	
LOJAS AMERICANAS SA-PREF	750	1,080	1,683	58,559	一般消費財・サービス	
JBS SA	1,960	3,300	3,653	127,054	生活必需品	
SUZANO PAPEL E CELULO-PREF A	1,430	750	1,028	35,762	素材	
EDP - ENERGIAS DO BRASIL SA	460	760	1,003	34,891	公益事業	
BM&FBOVESPA SA	2,860	2,000	3,102	107,887	金融	
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	125	315	1,783	62,020	不動産	
BR MALLS PARTICIPACOES SA	247	727	786	27,358	不動産	
CIELO SA	1,045.08	385.08	997	34,688	情報技術	
HYPERMARCAS SA	640	220	548	19,083	ヘルスケア	
EZ TEC EMPREENDIMENTOS E PAR	—	1,020	1,489	51,794	一般消費財・サービス	
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	130	—	—	—	公益事業	
IOCHPE-MAXION S. A.	750	660	811	28,234	資本財・サービス	
BANCO SANTANDER BRASIL-UNIT	565	515	1,363	47,412	金融	
RAIA DROGASIL SA	590	740	4,300	149,558	生活必需品	
BR PROPERTIES SA	—	450	342	11,910	不動産	
SAO MARTINHO SA	185	699	1,230	42,787	生活必需品	
ESTACIO PARTICIPACOES SA	800	—	—	—	一般消費財・サービス	
CETIP SA-MERCADOS ORGANIZADO	565	—	—	—	金融	
KLABIN SA - UNIT	715	470	825	28,704	素材	
KROTON EDUCACIONAL SA	2,000	1,780	2,175	75,652	一般消費財・サービス	
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	862.65	770.65	1,212	42,161	公益事業	
ALUPAR INVESTIMENTO SA-RTS	110.65	—	—	—	その他	
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	1,030	400	1,052	36,588	金融	
ブラジル・リアル通貨計	株数、金額	29,065.74	36,049.62	51,411	1,788,086	
	銘柄数 < 比率 >	29銘柄	30銘柄		<41.0%>	
ファンド合計	株数、金額	57,785.82	63,845.99	—	4,240,718	
	銘柄数 < 比率 >	44銘柄	45銘柄		<97.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年12月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	4,240,718 千円	96.9 %
コール・ローン等、その他	135,207	3.1
投資信託財産総額	4,375,926	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝117.18円、1ブラジル・レアル＝34.78円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(4,336,827千円)の投資信託財産総額(4,375,926千円)に対する比率は、99.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年12月20日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,411,077,344円
コール・ローン等	86,609,681
株式(評価額)	4,240,718,967
未収入金	64,652,827
未収配当金	19,095,869
(B) 負債	54,751,000
未払金	35,151,000
未払解約金	19,600,000
(C) 純資産総額(A-B)	4,356,326,344
元本	8,669,752,113
次期繰越損益金	△ 4,313,425,769
(D) 受益権総口数	8,669,752,113口
1万口当り基準価額(C/D)	5,025円

\* 期首における元本額は9,658,495,171円、当期中における追加設定元本額は307,166,106円、同解約元本額は1,295,909,164円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・ブラジル株式ファンド6,608,378,213円、ブラジル株式オープン1,706,596,518円、ダイワ・エマーシング&ジャパン・ファンド344,588,338円、ダイワ新興4カ国株式ファンド(ダイワSMA専用)10,189,044円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は5,025円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4,313,425,769円です。

■損益の状況

当期 自2016年6月21日 至2016年12月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	51,408,963円
受取配当金	51,398,908
受取利息	22,732
支払利息	△ 12,677
(B) 有価証券売買損益	1,005,092,054
売買益	1,172,845,793
売買損	△ 167,753,739
(C) その他費用	△ 4,641,022
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,051,859,995
(E) 前期繰越損益金	△ 5,881,948,822
(F) 解約差損益金	669,329,164
(G) 追加信託差損益金	△ 152,666,106
(H) 合計(D+E+F+G)	△ 4,313,425,769
次期繰越損益金(H)	△ 4,313,425,769

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。